

信頼される学校であるための行動計画

三重県立あけぼの学園高等学校

【目指す学校像、育みたい生徒像、ありたい教職員像】

<目指す学校像>

「強く明るく真心で」を校訓とし、あけぼの学園高校の生徒として一人ひとりが“自信と誇り”を持ち、地域に貢献し地域から信頼される学校

<育みたい生徒像>

- 学びに向かう力を育み、成果をあげる体験を重ねることで自己肯定感・自己有用感を高め、新しい時代を生き抜く力を持っている。
- あけぼの学園の生徒として誇りを持ち、地域の一員として積極的に活動することで、地域から信頼を得ている。
- 他の生徒の多様性を尊重して寛容な態度で接し、かつ共通の課題に対し協力して取り組んでいる。
- 制服や頭髪など高校生としてふさわしい身だしなみを整え、社会で通用するコミュニケーション能力を身につけている。

<ありたい教職員像>

- 目指す学校像の実現に向け、「チームあけぼの」の一員として自校の存在価値を高めている。
- 授業を大切にして学力向上を図るとともに、生徒の小さな成長の積み重ねに力を注ぎ、その成長を目にするを自らの喜びとし、自らも成長しようと自己研鑽に取り組んでいる。
- 生徒及び教職員相互の多様性を尊重して寛容な態度で接し、かつ学校の抱える課題に協働して取り組んでいる。
- 様々な形で積極的に地域と連携・貢献し、地域とともにより魅力ある学校づくりに取り組んでいる。

【私たちの行動宣言と行動計画】

<行動宣言>

上記【目指す学校像、育みたい生徒像、ありたい教職員像】を実現するために私たち教職員は、

- 一人ひとりが組織の一員としての意識を高め、組織的・計画的・意欲的に協働・団結して取組を進めます。
- 生徒一人ひとりの人権を尊重し、体罰や不適切な指導を根絶します。また、生徒や保護者との対話を大切にし、相談しやすい体制や信頼関係の構築に努めます。
- わかる授業、できる喜びが感じられるよう教材・指導法（ICT活用含む）の工夫を行い、指導と評価の一体化を図る等、日々の授業に全力で取り組みます。
- 教職員としての使命と職責の重さを認識し、人として、教職員として成長を重ねるべく、コンプライアンスをはじめ、教育課題等の研修に励みます。
- 学校ホームページや学校メール・文書等で情報発信を行い、教育活動の見える化を図ります。
- 日頃から職員間での意思疎通を図り、互いに相談し助け合える風通しの良い職場を目指します。

<行動計画>

上記行動宣言を実効あるものとするため校長は、

- 必要な意識啓発や研修の機会及び内容を充実させます。
(コンプライアンス・ミーティングを学期に1回行う)
- 教職員が心身共に健康で前向きに職務遂行できるよう業務の改善・効率化を教職員と共に考え、共に進めます。また、必要に応じて産業医その他専門機関との連携を図ります。
- 学校外からの視点や意見を取り入れる機会を充実させます。